

第1回愛龍フォト・ぬりえコンテスト表彰式校長挨拶

平成30年7月7日

校長 倉持 正男

本日の表彰式に入賞者のほぼ全員の方々にご出席いただき、主催者を代表しまして心から感謝申し上げます。

愛国学園の桜は地域の皆様から愛され続けています。その桜に囲まれたこの学園を昨年までとは違った形で、地域の皆様に訪れてもらおうと本校主催の「愛龍さくらまつり」を12年ぶりに復活させました。

開催日の4月1日は天気にも恵まれ、想像以上の来校者がありました。今回初めて企画したフォトコンテストと、本校マスコットキャラクターのぬりえコンテストには、予想を超える数の応募があり、教職員一同とてもうれしく思っています。

その応募作品は、いずれも優れた作品ばかりで、賞をつける審査はとても難しいものでした。パネル展示されている作品をご覧いただければ、いかに難しい審査であったかが、想像できるのではないのでしょうか。

ところで、今年は、愛国学園が創立80年を迎える記念の年になります。そして、本校は創立54年目を迎えます。

私は、本校の創立60年を目標にした今年からの5年間は、本校にとって、ターニングポイントであり、とても重要な転換期になるだろうと思っています。

本校のモットーである「いつでも 誰でも 主人公」と 本校生のモットーである「なりたい自分探し なりたい自分になる決意」の2つを合い言葉に、私たち教職員と生徒が一体となって、地域から愛される学校を目指していきますので、これからもよろしく願いいたします。

本日は本当にありがとうございました。